

## 中長期の成長ドライバー

# センシング事業の成長戦略



### センシング事業の強みと市場予測

コニカミノルタは、長年培ってきた光学技術をベースに、世界シェア5割以上のディスプレイ光源色計測器をはじめとする「光源色計測」、幅広い業界での色品質管理のニーズに応える「物体色計測」、ICT領域や自動車領域向けの「外観計測」の3領域において、競争力のある計測機器を展開しています。またセンシング事業では、グローバルにサプライチェーンを持つ企業を顧客としており、その企業から機種指定を受けた計測機器をサプライチェーン全体に拡販できるビジネスモデルが強みとなっています。全世界のサービス・サポート網を通じて、顧客企業と継続的につながるとともに、産業界の最新動向を常に把握し続けることができます。

計測機器の需要は、コロナ禍におけるテレワークの普及・拡大、巣ごもりなどによるIT端末の需要増や、製造現場の自動化・省人化トレンドによって追い風を受けています。こうした需要拡大は、今後も継続することが見込まれ、2025年までの市場規模は、光源色は380億円から500億円、物体色は440億円から500億円、光・画像検査全体では6,000億円から8,700億円に拡大すると推計しています。

今後は、バリューチェーンの川上方向への事業拡大と、安全・安心・衛生領域への事業拡大を戦略方針とし、なかでも「外観計測」と「ハイパースペクトルイメージング(HSI)」を戦略的投資事業と位置づけて、さらなる成長拡大を実現していきます。

### センシング事業の成長戦略



## 中長期の成長ドライバー

### 成長戦略1：外観計測の拡大

#### 自動車領域での事業拡大を加速

自動車製造の現場では、人手不足を背景に生産工程の自動化ニーズが高まっています。なかでも車体の外観検査は人による目視に依存している工程が多いため、品質向上・安定化、省人化が大きな課題となっています。

当社は、こうした自動車業界の課題解決に成長機会を見出し、自動車外装の傷検査や隙間・段差検査といった自動車向け外観計測事業に積極投資を行っています。2015年には、米国の大手ディスプレイ検査システムメーカー Radiant Vision社を買収して、外観検査の技術を獲得。さらに2019年には、自動車外観検査市場における有力企業であるスペインのEines Systems社を買収しました。Eines社は、自動車生産工程における品質検査の自動化システム、ソリューション提供を主力事業とするテクノロジー企業で、グローバルな顧客基盤を保有し、顧客密着型の開発を強みとしています。



Eines社の自動車生産の品質検査自動化システム

今後も自動車向け外観計測事業に対する投資を戦略的に実施し、事業拡大を加速させていきます。

### 成長戦略2：HSI市場への参入

#### 安全・安心・衛生領域へ事業を拡大

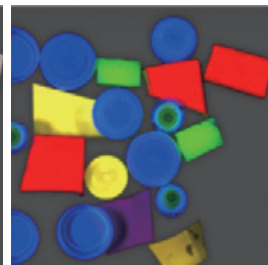
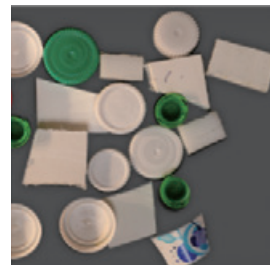
これまで、コニカミノルタのセンシング技術は、可視光を測る技術が主力でしたが、今後、非可視光領域へと拡大していくことで、“見える化”する対象を広げていきます。その一環として、可視光～非可視光領域の多波長計測技術「ハイパースペクトルイメージング(HSI)」の有力企業であるフィンランドのSpecim, Spectral Imaging社を2020年12月に買収しました。同社の技術を獲得することで、物体の表面の色や外観の検査だけでなく、内部成分の検査まで可能となります。

例えば、循環型経済の構築に向けて需要が見込まれるリサイクル領域においては、プラスチックを分別する“ソーティング”に注目が集まっています。なかでも、これまで判別が困難だった黒色プラスチック

#### HSIにより材質別のソーティングが可能

カラー画像

HSI処理画像



- PET
- PP
- PVC
- HDPE
- PS

クの材質選別を行う場面でHSIの活用が進められています。

HSI市場の2020年～2025年までの年平均成長率は15%と予測されます。コニカミノルタはHSI技術をセンシング事業の成長戦略の軸に据え、食品や医薬品の異物検査や、リサイクル用の材質分別など、安全・安心・衛生領域での事業拡大を図ります。

#### Specim社からのメッセージ

Specimは「ハイパースペクトルイメージング」の世界的リーダーであり、当社の国際チームは光学、電子機器、ソフトウェア、センサー技術の専門知識を備えており、私たちは、最も幅広いハイパースペクトルカメラ、イメージングスペクトログラフ、システム、ソフトウェア、およびアクセサリを市場に提供しています。

当社の製品は、マシンビジョンシステム、食品または医薬品の生産品質の検査、廃棄物の分別、または印刷された色品質精度の測定に世界的に使用されています。また、世界的に認められた機関を含む多くの研究所に選ばれるほか、ドローンや大規模なリモートセンシング飛行機に設置、運用されています。

コニカミノルタは私たちのビジョンと価値観を共有し、セルスルーの改善とグローバルな顧客への輪を通じて私たちのビジネスを大いにサポートします。新製品の開発とグローバルな販売ネットワークの拡大には、多くの潜在的な相乗効果が見込めます。

私たちは、コニカミノルタグループの一員として、共通のビジネスを成長させ、世界中のお客様に付加価値を提供することに熱意と意欲を持っています。

CEO of Specim  
Tapio Kallonen

